

お困りごと

- ・ 設備予備品の管理が煩雑で棚卸しや探索に手間と時間がかかる
- ・ 入庫や出庫のためのシステム登録が手書きや手入力のため正確性に欠ける
- ・ 予備品の不足による製造設備の停止や余剰在庫のリスクがある



RFIDで設備予備品管理を効率化

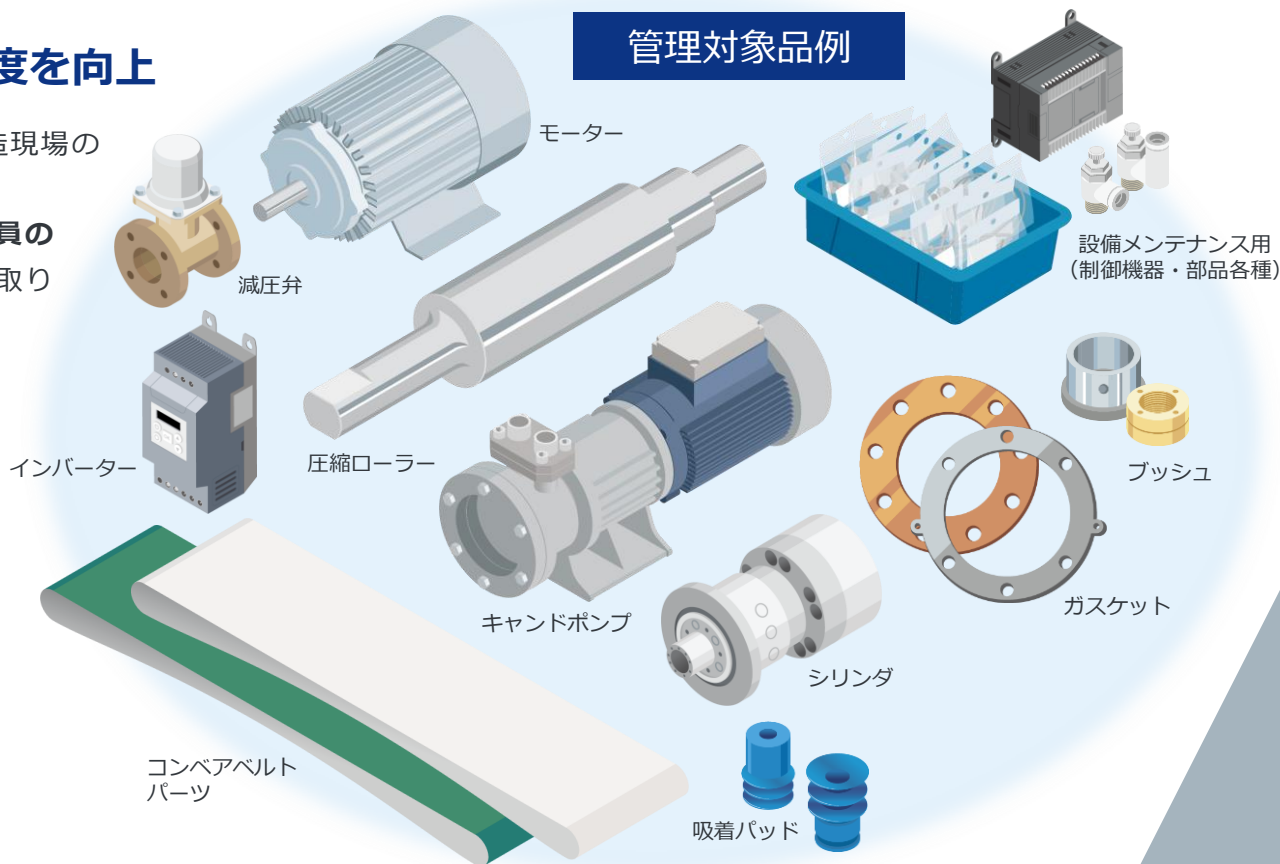
✓ 棚卸時間を短縮。頻度を増やし在庫精度を向上

RFIDタグ・ラベルの一括読み取りで各プラントや製造現場の設備予備品の棚卸作業時間を短縮できます。棚卸回数を増やすことで**正確性を高め、欠品防止や人員の最適化、コスト削減**につなげます。また、高所の読み取りにも効果を発揮し作業負担を軽減します。

✓ 入庫・出庫が正確に管理でき探索時間の短縮が実現

設備予備品の入出庫や保管場所を把握し、**部品を探す手間を短縮**します。**過剰在庫や欠品による設備の稼働停止を防ぎます**。また、属人化しやすい発注点を管理できるため**計画的な発注**ができます。

管理対象品例



運用イメージ



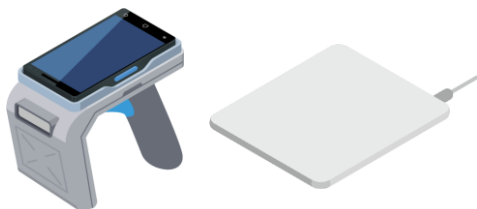
使用機器例

RFID対応プリンタ



スキャントロニクス®
CL4NX-J Plus

RFID対応リーダー

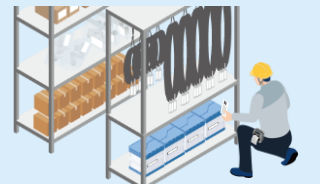


ハンディリーダー テーブルリーダライタ

IritoDe イリトデ 設備予備品管理

1 管理業務の効率化

RFIDやQRコードにより入出庫や棚卸作業をミスなく効率的に実施できます。



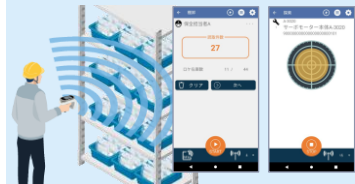
2 在庫の適正化

予備品の在庫を適正化することでコストが最小化できます。



3 探索時間の短縮

予備品の保管場所が正確に把握できるため、故障発生時や交換作業時の探索が迅速に行えます。



詳しくは弊社営業までお問い合わせください。

- ・本資料に記載の内容は全て2024年2月現在の情報をもとに作成したものです。
- ・製品改良のため断りなく仕様を変更することがありますのでご了承ください。
- ・いかなる形式でも本誌の一部または全部の複製および無断転載をお断り致します。
- ・記載されている会社名、ソフトウェア名、製品名などは各社の商標、または登録商標です。

